

# KSK 湘南ふくしネットワーク オンブズマン(新聞) 広報74号

編集責任者: NPO 法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン 佐川美智子  
事務所: 〒253-0002 神奈川県茅ヶ崎市高田5-3-11 ジュネスナカダ2-208  
電話・FAX: 0467-81-7660 直通電話 090-4937-4904 定価 30円  
ホームページ: <http://www.npo-snet.com> eメール: [info@npo-snet.com](mailto:info@npo-snet.com)



## 2024年度 第24回総会 ご報告

特定非営利法人湘南ふくしネットワークオンブズマン(以下、S ネットと表記)では、2024年5月18日に、茅ヶ崎市民ギャラリー3階 AB 会議室において、第24回定期総会を開催しました。

総会では、2023年度の活動報告や決算報告、2024年度の活動計画・予算計画が説明され、いずれも承認されました。今年度は、理事改選年(任期2年)にあたり、三谷智百合さんが退任され、新しい理事の就任はなく、他の理事は再任となりました。臨時理事会を開催し、新理事長に佐川美智子さん、新副理事長に高崎義裕さん、相川裕さんが選出されました。

これからの権利擁護団体としてのS ネットのあり方の検討を進めていくことが決議されました事をご報告申し上げます。

### <新理事長ご挨拶>

S ネットは1997年当時の日本の福祉施設の現場の実情に、怒りを抱く若い社会福祉の学者、人権弁護士、施設長、施設職員が、障がい者も人間として当然の権利が守られる社会(ノーマライゼーション)を目指して設立されました。1999年私は地域の子育てや高齢者のサロンのボランティアをする市民でS ネットの高山直樹氏の講演会で多に触発されて会員となり、その後も今も会議で飛び交う権利についての会員の熱い意見に背筋を伸ばして学んで来ました。

今年S ネットは新しい歩みを踏み出そうとしております。障がいのある方々、後見人の必要な方々が、ご自分のWISHを実現しながら人生を豊かに過ごせる事を(意思決定支援)を全ての活動の中心に据えていきます。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。(佐川美智子)



### <退任のご挨拶>

藤本さんのあとを引き継いで6年間、みなさまに支えていただいたおかげで、理事長を務めることができました。みなさまに改めて感謝申し上げます。

この間、従来のオンブズマン活動、法人後見活動やエンパワサロンに加えて、①新規事業としてお友だちプロジェクトに取り組み、また、②市民提案型事業として始まり実績を重ねてきていた成年後見支援セン





ずかしくてわからない」「後見人は保証人になってくれるよね」などまだまだ制度理解が進んでいませんでした。

まずはセンターを知ってもらう為にリーフレットやWISH!(センター広報紙で年2回発行)を作成し、関係機関に配布しました。「銀行で後見人を付けて欲しいと言われた」と来所される相談者が多かったため、銀行にリーフレットを持って営業活動もしましたが、待たされたあげく受け取ってもらえない銀行や受け取って必要な方につなげてくださった銀行もあり、対応も様々でした。

成年後見制度の啓発、広報の為にどんな小さな集まりでも依頼に応じる出前ミニ講座を開きました。関係機関や障がい者親の会など多種多様な団体から依頼がありました。パワーポイントを作り、参加者に応じた内容の資料をお渡しし、初めての方にもわかりやすい説明を心掛けました。2021年には「まなびの市民講師紹介動画」として相談員全員が出演してYouTube配信もおこないました。新型コロナの時期を除いて、毎年1回講演会やシンポジウムも開催しました。

### \*色々あって、どうすれば良いのか…\*

自分自身や家族が抱えている様々な問題があり、どうしたら良いのかという相談者には、話をじっくり聴いて問題を整理していき、成年後見制度だけでは解決できない問題については、関係機関と連携して支援につなげるようにしました。

2022年に茅ヶ崎市地域福祉課に福祉総合相談担当ができてからは、成年後見とは関係がないと思われ複雑な相談については総合相談担当につなげていきました。

### \*家族からの相談だけど本人は?\*

それぞれ別の兄弟姉妹から親についての相談があり、本人の状況が見えない相談については注意して、本人の状況を関係機関に確認しました。

### \*しばらくぶりに相談に来ました\*

「親族後見人だけど高齢で病気になり、専門職に交代したい」「障がいのある子どもの後見人は申立書の作成を支援してもらってやっと決まったけど、他に子どもがいないので次は自分自身の任意後見について相談したい」など何年かたって相談にいらっしゃることも、センターが16年間続いたので、度々ありました。

### \*毎年相談しています\*

センター開所して4年目位から、センターで申立て支援をした親族後見人が家庭裁判所への報告の為に来所されることが多くなりました。中には後見人の仕事についての理解が乏しい親族後見人もいらして、報告書の中で気が付いた点を指摘することもありました。



### \*相談後もずっと続いた支援\*

センターへ電話や来所など何度も相談した方で相談者と相談員との信頼関係が生まれ、Sネットで始めた神奈川県補助金事業「アウトリーチ型よりそい支援」につなげた事が何件かありました。ちょっとした悩みを聴いて欲しい。不安なので一緒に病院や施設見学に行つて欲しいとのお願いにも同行しました。

### \*自分に合った後見人はいるの?\*

専門職団体に後見人候補者の依頼をしてから、申立人である親族や本人と後見人候補者と会って話をするマッチングもおこな



いました。本人から後見人に対する苦情もあり、専門職団体や家庭裁判所に相談したこともありましたが、後見人の辞任交代はなかなかむずかしく、法人後見で担当者を交代するというのもひとつの方法かもしれません。

### \*誰も頼れる人がいないので、将来が不安\*

一人暮らしで子どもがいない、親族に頼ることができない方から「入院したら手続きや保証人はどうしたら良いの?」「自分が亡くなったら誰が手続きしてくれるの?」「身元保証をしてくれるサービスがあるけどどうなのかしら」などの相談には、判断能力のある方が契約する任意後見契約や死後事務委任契約などについて説明しました。このような相談は毎年多く寄せられていましたが、なかなか契約まで至らないケースが多いようです。

### \*自分のことは自分で決める\*

老後の準備として、2017年に茅ヶ崎版エンディングノート「わたしの覚え書き」が作成されることになりました。自分自身の想いや伝えておきたい事など何を書き記したら良いのか、センターにおけるこれまでの相談の声を活かせるよう作成に協力しました。

### <これからのこと>

これまで築いてきたSネットの土台を引継ぎ、中核機関として拡大して、茅ヶ崎市成年後見支援センターは市役所分庁舎1階で相談を受けています。成年後見制度も今後改正があると思われます。

今後も権利擁護が必要な方の為に使いやすい制度になっていくことを願っています。

ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。

(M・C)

### (相談員からのひとこと)

- 16年 とことん市民の側に立つことを目指した相談実績は貴重な財産です。(N・C)
- センター草創期は相談に来られる方のこがらかった糸をほどくところからの対応でした。(S・A)
- センターで相談して安心したと相談者の声を聴き、16年間続けて良かった!(M・C)
- あの震災に襲われたその4月からSネットに入れてもらい、ぱあとなあ神奈川の後見人を受任するための研修生の心算で、相談支援員と法人後見も担当しました。(T・Y)
- みんなの協力を得て物事を解決し、後見活動を通し人の役に立ったと思う。(M・T)
- 緊張、不安がほぐれるよう来所の理由や経過をお聞きし、解決を一緒に悩み考えました。(Y・H)
- 多くの方々のお役に立ったという実感がある中、最後の1年で得たものを新しい組織で活かしていく使命も加わりました。(T・Y)
- 市民の心配や困りごとをよく聞くことに努め、それに応えられるように考える一年でした。(I・H)

## 賛助会員 入会のお願い

私たちは、ノーマライゼーション社会の実現を目指し、権利擁護活動を行っています。賛助会員としてご入会いただき、私たちの活動をご支援くださいますようお願い申し上げます。

◇賛助会員 ・個人 年額 ー□ 1,000円 (ー□以上)

・法人 年額 ー□ 5,000円 (ー□以上)

◇ご入会の方法: 郵便為替書により下記口座へ会費をお振込みください

郵便振替口座番号: 00210-9-75496

口座名義人: NPO 法人 S ネットオンブズマン

既にご賛同くださいました皆様には、厚く御礼申し上げます。

発行: 2024年6月

発行: 神奈川県障害者定期刊行物協会 〒222-0035 横浜市港北区烏山町1752 横浜ラポール3階 横浜市車椅子の会内(4)

